

座標空間において、2点 $A(2, -1, 3)$, $B(3, -2, 4)$ を通る直線 AB 上の点のうち、原点から最も近いところにある点 P の座標を求めよ。

(25 茨城大 工 4(1))

【答】 $P(0, 1, 1)$

【解答】

2点 $A(2, -1, 3)$, $B(3, -2, 4)$ を通る直線 AB 上の点を Q とおく。 \overrightarrow{OQ} は実数 t を用いて

$$\begin{aligned}\overrightarrow{OQ} &= \overrightarrow{OA} + t\overrightarrow{AB} \\ &= (2, -1, 3) + t\{(3, -2, 4) - (2, -1, 3)\} \\ &= (2, -1, 3) + t(1, -1, 1)\end{aligned}$$

と表される。

$$\begin{aligned}|\overrightarrow{OQ}|^2 &= |(2, -1, 3) + t(1, -1, 1)|^2 \\ &= (4+1+9) + 2t(2+1+3) + t^2(1+1+1) \\ &= 3t^2 + 12t + 14 \\ &= 3(t+2)^2 + 2\end{aligned}$$

であり、 $t = -2$ のとき最小となる。原点から最も近いところにある点が P であるから

$$\overrightarrow{OP} = (2, -1, 3) - 2(1, -1, 1) = (0, 1, 1)$$

である。よって、点 P の座標は

$$\mathbf{P}(0, 1, 1) \quad \cdots\cdots\text{(答)}$$

である。

- 原点から最も近いところにあるのは、 Q が

$$\overrightarrow{OQ} \perp \overrightarrow{AB}$$

を満たすときである。

$$\begin{aligned}\overrightarrow{OQ} \cdot \overrightarrow{AB} &= 0 \\ \{(2, -1, 3) + t(1, -1, 1)\} \cdot (1, -1, 1) &= 0 \\ (2+1+3) + t(1+1+1) &= 0 \\ \therefore t &= -\frac{6}{3} = -2\end{aligned}$$

以下、【解答】と同じ。